

【教育目標 夢中になる とともに創る】



# きらきら

新潟市立沼垂幼稚園  
園だより  
令和7年2月21日発行

## 遊びが育てるもの

園長 青木博子

年中組の遊び「ふしぎなとびら」を紹介します。

2学期の終わりに、一人の子どもが、牛乳パックを組み合わせて「ふしぎなとびら」(大きな門のような扉)を作りました。扉をくぐると、いろいろな場所に行くことができ、子どもたちは友達と一緒に、大好きな虫の世界、雪の世界、鬼の世界を楽しんでいました。その中で、大好きな虫になったり、雪の世界に行って雪合戦をしたり、雪だるまを作ったりし始めたのです。



生活発表会では、この大好きな遊びを保護者の皆さんから見ていただきました。この日も、自分になりたい虫、プリンセス、おまわりさんになって、不思議な扉をくぐりました。着いたのは、子どもたちの大好きな遊園地でした。メリーゴーランドに乗ったり、ジェットコースターに乗ったりして、楽しく遊びます。楽しく遊んだ後は、扉から元の世界へ戻ろうとしますが、扉が開きません。そこへ何と、優しい鬼がやってきて、扉を開けてくれたのです。みんなは無事に扉から出ることができました。

私が何より感心したのは、子どもによって、動きが違うことです。役は同じでも、身に着けているものや、乗り物、持ち物が違います。そして、動きが一人一人違うのです。バッタの元気でスピード感あふれる飛び方、プリンセスの優雅な踊り、おまわりさんの乗り物に乗って前を見つめ力強く運転する姿、優しくて明るく助けてくれる鬼。一人一人がなり切って表現すると、こんなにも豊かに、そして多様になるのだと改めて思いました。一人一人の話す声の大きさ、柔らかさ、力強さ、ユーモアの様子が、それぞれにその子なりのありのままの姿でもあるところも、本当に素晴らしかったです。



「作りだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う」という姿は、子どもたちが小学校で学ぶ図画工作科の目標になっています。「自己の心身を解き放して、イメージやリズムの世界に没入してなりきって踊ったり、互いのよさを生かし合って仲間と交流して踊ったりする楽しさや喜びを味わう」という姿は、体育科の目標になっています。

あれ？ この姿は「ふしぎなとびら」の中に、見られていると思いませんか？ 幼稚園の保育は小学校の学習に確実につながっています。ここ沼垂幼稚園で見られる子どもたちの豊かな学びは、造形表現や身体表現を通して、創造性や豊かな情操を培っているのです。



「ふしぎなとびら」では、最後にジェットコースターに乗る場面があります。前の友達にしっかりとつかまり、「ガチャン、ガチャン」と声を出して安全ベルトを締めて1列につながります。それが子どもたちの「ジェットコースターに乗っている」表現です。ピアノの音に合わせてだんだんと上がったジェットコースターは、上まで上がると一気に降下していきます。子どもたちは、はじめは降下した後で、散り散りになって部屋の中を駆け回りました。すると、それを見た年長児から「ジェットコースターが壊れて見えるよ。ジェットコースターはつながっているよ」という感想がありました。そこで年中児は、「紐をつけよう」「でもそうすると走れないよ」などと相談し、「みんなでつながって走る！」ことにしました。そして、全員が1列になり、一体となって部屋中を駆け回り、スピード感あふれるジェットコースターを表現しました。年長児の言葉を受け止め、どうしたらよいかをみんなで考えて解決したのです。

みんなで力を合わせて、何とかしていく力は、今も、修了後も、本当に求められていくものです。課題を解決するために、協働しながら創意工夫する力も、確実に育まれていることを実感できました。

遊園地が閉園になり、アナウンスが流れたときの子どもたちの「ああ！楽しかった！」の笑顔。そして最後に、優しい鬼が角で扉を開けたときの「よかったあ！」の表情には、みんなと一緒に遊んで楽しかった充実感、そしてうれしさと一体感にあふれていました。

## もらったもの

節分の日に、幼稚園では豆まきをしました。私は、枡にいっぱい豆を入れ、子どもたちの健康を願って豆をまきました。ほかにも何人かの子どもが豆をまきました。子どもたちは、その豆を拾います。そのうち、私の枡の中の豆はすべてなくなりました。私は、空っぽの枡をもったまま、豆を拾っている子どもたちの様子を歩きながら見ていました。すると私の枡を覗き込んだ年長児の A さんが言いました。「園長先生、（豆が）何にもないの？」そう言うが早いか、自分の拾った豆を、何粒も私の枡の中に入れてくれたのです。みんなが豆を拾うにぎやかさの中で、さり気ない、何気ない振る舞いでした。私は A さんから、豆とともに、優しい思いやりをもらいました。

みんなは豆をたくさん拾うことに夢中なのに。A さんもたくさん拾ったかたのしょう。何ももたない私のことを考えてくれたのね。ありがとう。

園長先生は、とてもうれしかったよ。

